目黒にすむ私たちが語る、みどりといきものたち

地球のいのち、つないでいこう
ささえあう生命の輪　目黒区生物多様性

目黒自然図鑑 78

ムクノキの実と森の鳥

シイ博士：もう冬支度の季節になったね

シジュウカラさん：駒場野公園等の林にツグミやヒヨドリなどが集まり始めたね

シイ博士：あのあたりはムクノキの実があって、鳥たちが集まってくるんだ

シジュウカラさん：小さくて甘くて干しブドウみたいな味がするからおいしいよね

シイ博士：この時期だと、赤くなったクロガネモチの実なども食料として鳥たちが集まってくるんだ

シジュウカラさん：みんなも公園や林に行ったら鳥を探してみてね

いきもの情報募集中

秋・冬に観察できる野鳥や昆虫、植物などの情報をお寄せいただいたかたに、いきもの情報をまとめた「自然通信員だより」をお送りします。ハガキ・FAX・Eメールで、住所、氏名、いきものの種名、観察場所、日付を書いて、みどり土木政策課みどりの係(☎5722－9359、FAX3792－2112、✉sizen@city.meguro.tokyo.jp)へ

目黒区美術館展覧会
日々のよろこび

場問目黒区美術館(目黒2－4－36　区民センター内、☎3714－1201、FAX3715－9328)

目黒区美術館コレクション展

コロナ禍の自粛生活でさまざまな制限を受けた暮らしの中にある、ちょっとしたよろこび。そんな日々のよろこびをテーマに、ほのかな心地よさやぬくもり、幸せなどを感じさせるような作品を紹介します。

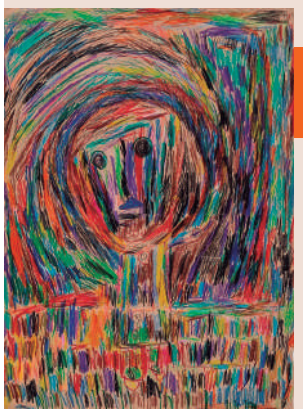
時12／19(日)までの10：00～18：00
(入館は17：30まで。月曜日休館)
¥一般700(550)円、高校生・大学生・65歳以上550(400)円、中学生以下無料
※(　)内は20人以上の団体料金
※障害があるかたと付き添い者1人は無料
〈区民割引〉区内在住・在勤・在学が分かるものを提示すると団体料金で入場できます(ほかの割引と併用不可)

▲田中敦子「ターゲット」1962年、目黒区美術館所蔵 ©Kanayama Akira and Tanaka Atsuko Association

同時開催　11／30(火)から　無料

障がいのあるアーティストによる作品展

区内の障害者通所施設に通う、障害のあるアーティストたちの作品を紹介します。毎日の暮らしのなかで表現する線や色、形が個性豊かに広がる作品をご覧いただけます。


◀マサ・タナカ「おばけ」

2年度の清掃・リサイクル経費をお知らせします

問清掃リサイクル課計画普及係(☎5722－9883、FAX5722－9573)

資源のリサイクルとごみ処理には、費用がかかります。

区は、区民の皆さんの協力のもと、MGR100(M＝めぐろ、G＝ごみ、R＝リデュース〈発生抑制〉、100ｇ)を合言葉に、1人1日当たり約100gのごみ減量に取り組んでいます。MGR100は、経費の節減にもつながります。資源をごみにしないことも重要です。分別に迷ったら、区HP(コード❶)、LINE(コード❷)をご覧いただくか、お問い合わせください。

資源・ごみの回収量と清掃経費

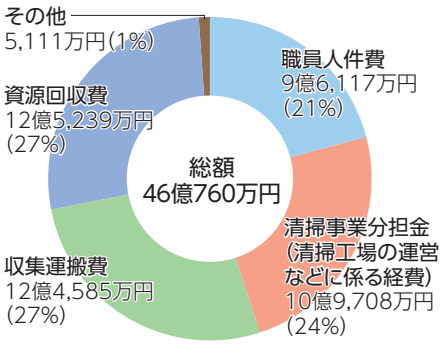
2年度に区が回収したごみの量は前年度に比べ、2,636トン増えました。区民1人1日当たりでは、24ｇ増加したことになり、一般廃棄物処理基本計画の目標値(2年度は496g)と比較すると44ｇの差があります。詳細は区HP(コード❸)をご覧ください。

表　資源・ごみの回収量

		2年度(前年度比)
資源量	(トン)	19,260 (1,286)
ごみ量	(トン)	55,613 (2,636)
燃やすごみ	(トン)	50,207 (1,847)
燃やさないごみ	(トン)	2,354 (211)
粗大ごみ	(トン)	3,052 (577)
区民1人1日当たりの	資源量(g)	187(12)
	ごみ量(g)	540(24)

※四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります

図　2年度の清掃・リサイクル事業経費



資源とごみ処理の経費は総額46億760万円で、そのうち資源のリサイクル費用(資源回収費)は12億5,239万円でした(左図)。

2年度の清掃・リサイクル経費は、区民1人当たり約16,300円

▲ごみ減量キャラクター「クリン」

Q　この間、ごみ収集車が火事になっているニュースを見たけど、原因は何だったの？

A　スプレー缶、ガスボンベ、電池類など家庭から出されたごみが火事の原因となることが多いんだ。

スプレー缶やガスボンベは、必ず使い切って、他の燃やさないごみとは別の袋に入れて、袋に「危険」と書いて出してね。

乾電池はセロハンテープなどで絶縁してから回収BOX(コード❹)に入れてほしいな。ボタン電池と充電式電池は、購入した店に相談してね。

問清掃リサイクル課計画普及係
(☎5722－9883、FAX5722－9573)

ごみに関するちょっとした疑問や質問をお寄せください

ハガキ・Eメールに、聞きたいこと、氏名(ニックネーム可)、年代を書いて、広報課区報係(〒153－8573目黒区役所〈住所不要〉、✉kohobosyu@city.meguro.tokyo.jp)へ。いただいた質問などから、ゴミラスが選んで回答します。